

□ 図書館増築完成図 公開!

□ 私のお勧め本 第17回

高草木薫教授が、『永遠の0(ゼロ)』を紹介します

□ 図書館からのお知らせ

来年度の図書館アルバイト募集 ほか



図書館増築部分 完成予想図を初公開!

連日、騒音・振動等で皆様方にご不便をおかけしている図書館増築工事ですが、どんな図書館になるか気になる方のために、新棟の完成予想図をご紹介します。

外観



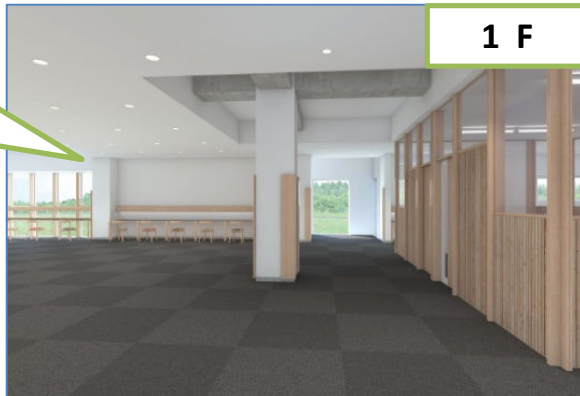
あくまでも予定なので今後変更があるかも。



現在、図書館南側に建設中です。今の図書館が書架中心になり、新棟は1F・2Fとも座席中心になる予定です。

図ではまだ机・椅子等が入っていませんが、1Fはグループ学習向けのスペースになる予定です。**ディスカッションもできます。**セミナー室が2室に増え、PCコーナーもあります。

1 F

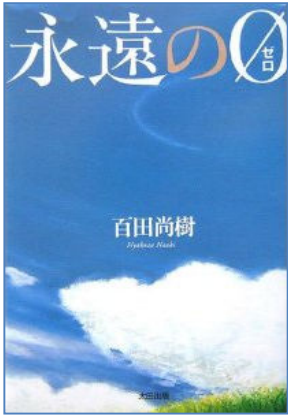


2 F



集中して学習したい方のために、2Fはサイレントスペースになります。1人でじっくり勉強する方におすすめのスペースです。カウンター席も含め、2Fだけで**100席**となります。

完成までまだまだかかりますが、より使いやすくなる(はず!)新しい図書館をどうぞ楽しみに!



永遠の0(ゼロ) 百田 尚樹 著

開架書架/一般教育 913.6 / Eie

歴史小説家は自身が見出した史実の中に隠された思いを読者に伝えたいという愛情に溢れている。その愛情表現は、それぞれ作家によって異なるように思う。

しかし、共通するのは、その時代を生きる登場人物の生き様を語る中で、今の時代が抱える闇や問題点を鋭く描いていることである。きっと、現代における課題解決のシナリオや羅針盤を「歴史の中の英雄に見出そうとしている」のかもしれない。その点において、私は司馬遼太郎の作品が大好きである。留学時や腰痛で床に伏している時に、囁き付けて司馬遼太郎の作品を読み漁った。

百田尚樹の「永遠の0」や「海賊とよばれた男」に出会った時、その頃の自分が蘇ってきた。実に懐かしい。そう、違う作家の作品に妙な懐かしさを感じた。彼の作品は、司馬遼太郎の切り口とは違う形で「現代(今)」の課題に向き合っている。

「永遠の0」には二人の主人公がいる。歴史の中の主人公は、第二次世界大戦における零戦パイロットの中でも屈指のエースパイロットである。もう一人の主人公は現代を生きる(やや無気力で目的を失っている)大学生であり、彼の孫である。

そして、この物語は、大学生の孫が、祖父の謎を調べることになるという展開で進む。青年が祖父の真実を少しずつ解き明かすにつれて、心の中に僅かずつ変化が生じる。死と背中合わせの祖父の青春時代に自分を照らし合わせる。戦時中、他人から誤解を受けながらも祖父は自らの信念を貫いた。死と隣り合わせ故に貫き通せる愛情と、それを超越する強さと誇りを兼ね備えたエースパイロットとしての祖父の生き方に、同じ時代を生きたライバルたちの心も引き込まれてゆく。

祖父の死に際して、敵艦隊の司令官さえも超一級の尊敬を払う。その姿からは、「祖父が貫き通した意志の強さと妻への愛情には、世界中の男性の誰もが憧れる『美德』が隠されている」ことを読み取ることができる。



こちらも図書館にあります。

図書館2F
開架書架/一般教育
913.6/Kai

図書館からのお知らせ

■ 冬季休業期間中の図書館について

無人開館: 12/27(金)~1/5(日)の終日
※学内教職員、学生、登録済みの卒業生
及び地域医療従事者(利用証所持者)のみ

長期貸出: 1/5(日)まで(返却期限 1/15)
図書 5冊まで
※本学の学生・教職員のみ



■ 無人開館・無線LANの申請が始まります!

次年度(2014.4.2~2015.3.31)の無人開館・無線LANの利用を希望される方は、下記期間内に図書館カウンターまで申請書を提出して下さい。

期間: 平成26年1月14日(火)~3月14日(金)
※学生証を必ずお持ちください。



ちなみに...

昨年もっとも多かった質問は

「年度が変わるたびに申請は必要？」
でした。



**無人開館・無線LANの両方とも
申請は必要です。**

4月2日からすぐに使いたい方は手続きをお忘れなく。

26年度 図書館アルバイト 募集中!

いま図書館では、来年度夜間のカウンター業務等を担当して下さる方を募集中です。

講義室から一番近いバイト先で、本に囲まれてお仕事してみませんか?

期間: 平成26年4月2日~平成27年2月22日

平日 17:15~20:15

土曜 12:00~16:00

仕事内容

: 資料の貸し出し・返却等のカウンター業務
など

*最初に2週間ほど指導員がつきますので、はじめての方でも大丈夫です。



詳しくは図書館ホームページ
をどうぞ!

皆さまのご応募をお待ち
しています。